

過去と未来をつなぐ

宮島の継承と創造 (あるべき姿・ありたい姿)

教職員自ら地域とつながる

学園生の姿を期待する姿へ【資質・能力の系統】

小・中学校9年間の学びをつなぐ

単元の系統性

ポートフォリオの蓄積で自分の成長を自覚

総合的な学習の時間で付いた力

ばくが総合的な学習の時間で身についたと思うのは、物事を比較する力です。修学旅行で萩城下町の町家を見学に行ったとき、友だちと「宮島の町家と雲間気は似ているけど、つし(厨子)二階がないなど、家の造りは似ていない。」という話になりました。宮島の町家について知ったことで、その他の地域の町家と比較することができるようになったと実感しました。

中学生になったら別の地域の町家と宮島の町家がどのように違うのか調べていきたいと思っています。町家はなぜ地域ごとに違う特徴があるのか、文化や気候の違いで造りにどのような影響が出るのかを調べることで、宮島の文化をより深く学び、たくさんの人たちに伝えていきたいと思っています。(小学校6年生児童)

総合的な学習の時間の中で、自分で立てた問いに対する仮説を立てて探究してきました。この探究を通して付いた力は考える力と聞く力です。自分の考えたことは、他の人の意見や見方・考え方を聞くことによって、いろいろと変化していきました。問いに対する答えは一つではないけれど、自分にとって最もよい答えは何だろうかと考えながら活動しました。

9年間、宮島学園の仲間と共に学んだからこそ、充実した楽しい時間になりました。卒業後は、「何のために生きるのか」という問いに対して、自分なりの答えを見つけていきます。(中学校3年生生徒)

こんな姿が見られるようになりました!

- 本物にふれたときの感動・尊敬から地域にかかわろうとする。
- 「こうしたらどうかな。」と提案するなど主体的に活動する。
- 質問や意見に応答し、自分の考えをしっかりと伝える。
- 地域とのかかわりから自分自身の生き方を考える。

【児童生徒】



- 教科でも児童生徒の「～したい」を大事にした単元づくりを行う。
- 児童生徒を育てるため、他の場面でも積極的に地域に働きかけ、連携する。
- 児童生徒と共に探究を楽しむ。
- 教えるだけでなく、児童生徒を支えるという授業観をもつ。

【教職員】

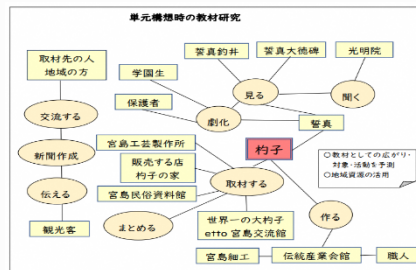
自己の未来を切り拓いていく児童生徒の育成

【目指す資質・能力の系統表】

観点	付けた資質・能力	資質・能力が身に付いた児童・生徒像	前期(1～4年)	中期(5～7年)	後期(8～9年)
知識・技能	宮島のことを地域の誰いとともに深く理解し、伝えたい内容を構築していく	○地域とのかかわりから宮島のもの・人・こと、それらに対する思いや思いを整理して地域に働きかける。 (郷土・歴史)	・身近な人とのかかわりを通じて、宮島に何があるか、宮島のような場所があるのか等の情報を集める。宮島に親しみや愛着をもつ。	・地域の人や文化者のかかわりを通して、宮島と自分たちの関係や宮島と地域のつながりや宮島に働きかける。	・地域の人や文化者のかかわりを通して、宮島と自分たちの関係や宮島と地域のつながりや宮島に働きかける。
思考・判断・表現	身に付けた知識・技能を活用して、相手や目的に応じて他者に伝えていく	○自分の考えを経験や知識と結びつけて分類・整理するなどして、情報を整理している。 (整理・分析)	・事象を比較したり分類したりして整理し、多様な情報の中から特徴を見つけ出している。	・整理した情報を整理して活用している。多様な情報の中から特徴を見つけ出している。	・事象を比較したり分類したりして整理し、多様な情報の中から特徴を見つけ出している。
学びに向かう力・人間性等	学習を通して自分と社会のつながりに気付く自己理解や将来への展望へつなげる	○目的や課題に応じて、効果的に自分の考えをまとめ、相手を意識して表現している。 (表現)	・相手に伝わりやすいように、工夫して表現し、理由をつけて表現している。	・相手に目的、意図に即し、工夫して表現し、理由をつけて表現している。	・相手に目的、意図に即し、効果的に表現している。
	学習を通して自分と社会のつながりに気付く自己理解や将来への展望へつなげる	○より高い目標を立て、努力しようとしている。 (主体性)	・自分の理解から課題を見つけ、自分ができることを実行している。	・自分の心の振り返りから目標を設定し、課題の解決に向けて行動している。	・目標を明確にし、課題の解決に向けて、計画を立てて行動する。
	学習を通して自分と社会のつながりに気付く自己理解や将来への展望へつなげる	○課題解決に向けて、他者と力を合わせて考え、実行しようとしている。 (協働性)	・身近な人と協力して課題を解決しようとする。	・他者と協力して課題を解決しようとする。	・互いの強を生かし、他者と協力して課題を解決しようとする。
	学習を通して自分と社会のつながりに気付く自己理解や将来への展望へつなげる	○自分の将来について具体的な考え、夢や希望をもつ。 (将来展望)	・自分の将来の夢や希望をもつ。	・自分たちの生活を考える大切さや理解し、夢や希望をもつ。	・将来の自分たちの生活を具体的に考え、夢や希望をもつ。

【単元の系統表】

単元	宮島学習 今ある姿を「守り・継承すべき」学びと体験 心豊かな暮らしを育む創造	生き方・あり方学習 生き方・あり方の探究と創造
1	がっこうだいすき い昔ものとなかよし なつがやつてき たのしいあそびいっぱい (7年並とデンリの親子を鑑賞する) ふゆをたのしもう	キャリア発達 もうすぐ2年生
2	たんけん はっけん 大さき宮島 生きものなかとよ大きくせん ぐんぐんそだて わたしのやさい	あしたへジャンプ
3	宮島の行事を伝えよう やさしい町 宮島を見つよう 宮島の昔のくらしのよさを伝えよう	
4	宮島約子のすばらしさを伝えよう マイタイムラインをつくるよ (8年生と書き組む)	10才のついで アップデートしよう
5	宮島伝統工芸展らん会を開催しよう 宮島の職を守るために行動しよう 郷土博物館を運営しよう	自願の中で仲間と協力しよう パワーアップ中編しよう
6	伝統をつなごう 宮島の歴史を伝えよう 宮島の町並みを伝えよう	未来の自分に手紙を書こう
7	伝統をつなごう 宮島の自願を守るために行動しよう (11年並とデンリの親子を鑑賞する)	自願の中でリーダーとして 仲間と協力しよう 働くことを自分事しよう
8	宮島の魅力大発見・発信 ・宮島を守るために書を書こう	自分の個性と強さを 発揮しよう なぜ人々は働くのだろうか
9	伝統をつなごう 宮島★未来プロジェクト (個人探究) ・宮島を守るために書を書こう	自分のあじさいの夢を 自分なりに書いてみよう



実施した単元については、単元シートに記録しています。それを参考にして、指導者がウェビングマップを用いた教材研究を行い、児童生徒の関心とともに単元を構想していきます。

Q: 毎年同じ学年で同じ単元を実施しているの?

A: 扱う題材は同じですが、単元のゴールや活動は異なります。毎年、指導者と児童生徒で決めていきます。

【単元構成の工夫】

- 地域に出かけ見る、聞く、体験する活動の充実
- ずれや隔たりのある事実の提示
- 多様な見方に触れる専門家・地域のひととの連携
- 双方向の発信の場を設定



8・9年「宮島★未来プロジェクト」島内ガイドをしながら、個人探究の経過を報告  
4年「宮島約子のすばらしさを伝え隊」作成した新聞を地域の方が監修

【振り返り活動の工夫】



- 宮島ファイル  
単元後、振り返りや成果物・資料など、自分が必要と思うものをファイルに綴じ、蓄積する。  
学年を越え、単元を振り返る。



- 環境設定  
教室には、児童生徒が記したワークシートや振り返りカードを用いて単元の流れがわかるように掲示している。また、廊下には「宮島マナビの地図」を掲示し、各学年の地域での学びの様子を掲示している。このようにして、単元の学びを日常につなげている。

